

## 校長室から

みなさん、こんにちは。ようこそ、鹿児島市立武岡小学校のホームページへ。

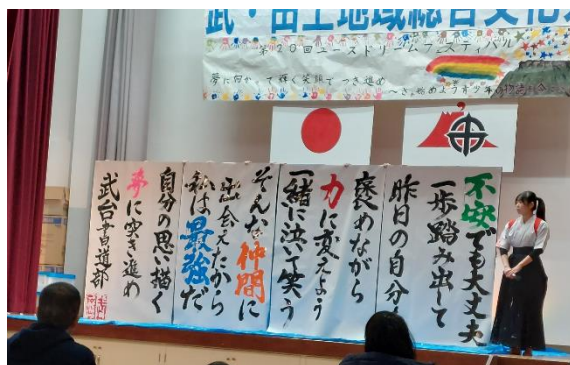
### 「挑戦して、チャンスをつかみ取ろう！」

第20回 ユースドリームフェスタが、1月28日（日）武・田上公民館で開かれた。

特徴的なことは、管内の小・中学生が実行委員となり、指導者の助言を受けながらも、自分たちの手で創り上げるイベントだということだ。

今回のスローガンは、『夢に向かって 輝く笑顔で つき進め～さあ始めよう 青少年の物語を 今ここに～』だった。

内容としては、小学校器楽部による演奏、フラダンス、空手の演舞、山形の鶴岡第2中学校との交流発表、中学校吹奏楽部による演奏、高校書道部のパフォーマンス、ユース実行委員会による紙芝居、歌唱、エコクラブの研究発表、ストリートダンスと多岐に渡る。



その中で、本校からは、5年生女子による歌唱「愛の花」があった。

まず素晴らしいのは、「自らやってみよう！」と考え、実行した点にある。

それだけで、100点満点である。しかも、たった一人による歌唱である。

大変な「勇氣」がいったことと思う。自ら歌い上げることで、来てくださる方々を笑顔にしたいという想いがあったのかもしれない。たくさん練習を重ねたこと思う。

直前まで、いろんなプレッシャーがあったと思うが、最後まで見事に歌い上げることが出来た。これで、200点だ。

「チャンスをつかむのは、前髪しかない」という言葉もあるが、「チャンスをつかむには、まずやってみよう！」と思って、手を伸ばすことが必要だ。

彼女は、そのチャンスを見事につかみ、挑戦した。その姿がすばらしい。

一方、スポーツクラブのタグラグビーチーム「武岡レインボースピリッツ」も、この度、九州地区大会を見事に勝ち抜き、「全国大会への切符」を手にした。

今後の子どもたちの「チャレンジ 挑戦！」を応援したい。